

☆第22回 学年朝礼

12月12日(木)の学年朝礼では3名の生徒スピーチのあと、1組学級担任より「この2か月をどう過ごすか」というお話がありました。

「ご当地検定」

1組

いきなりですが皆さんは各都道府県にご当地検定がある事を知っていますか?ご当地検定とは観光協会や自治団体などがその地域の歴史・文化・自然・産業について問う試験のことをいいます。私はこの検定が気になったので東京と京都のご当地検定を調べてみました。

まず東京には東京シティガイド検定がありました。過去問を見てみると現在墨田区両国にある国技館は昔どこにあったかやバブル経済期の東京の地価総額はどの国に匹敵したかなどの問題がありました。このように難易度は高いですが合格すると東京都公認ガイドに認められるそうです。

次に京都には京都・観光文化検定がありました。この検定は方言の問題が含まれていて京言葉で「かんにんな」は何を表すでしょうなどの問題がありました。合格すると合格者優待サービスを受けることができレストランで割引されたりするそうです。みなさんぜひ自分の出身の地域の検定について調べてみてください。

「ノストラダムスの大予言とは?」

2組

皆さんは「ノストラダムスの大予言」を聞いたことはありますか?ノストラダムスの大予言とは、フランスの医師、そして占星術師のノストラダムスによって書かれた「予言集」というものを日本語に訳し、出版されたものです。1973年に出版され、当時の日本でベストセラーになり、「ノストラダムス現象」を起こしました。全10冊で1998年まで発行されていたため、先生の中にも本屋で見かけたり読んだことがある方もいるのではないのでしょうか。

予言は4行で書かれていて、どう読み解いていくかが大切になっています。予言の中で1番有名なのは「1999年の年、七月、空から恐怖の大王が降ってくる」です。恐怖の大王は隕石だ!や地球が滅亡するという予言なのでは?など様々な憶測が飛び交い、ちょっとしたパニックにもなりました。テレビでもこの話題で持ちきりだったようです。しかし、実際は何も起こらず、現在まで地球は滅亡していません。この予言以外にもコロナ、地震を当てたという説もありますが、予言の書かれ方が独特で多くの捉え方ができるため、当たっている可能性は低いです。また、普通的の中率が低いです。

オカルトチックであり良い印象を持たないという人もいますが、私は謎のロマンがあるという印象を持ちました。ロマンを感じるような興味深い予言や面白い予言が多くあるからです。ちなみに、2025年の予言は、、、ここでは言えないものが多かったので調べてみてください!

「友達を作るときに大切なこと」

3組

卒業まであと約3ヶ月となりました。高校に入学したら今の友人とは離れ離れになる人がほとんどだと思います。そうしたら新しい友達を作る必要がありますよね。そこで、今日は友達を作るときに大切なことを3つ紹介します。

1. 会話に参加する

最初から面白いことや気の利いたことを言う必要はないので、まずは笑顔で話を聞きましょう。「笑顔」「相手の話をよく聞く」「相槌」これは友達を作る上での鉄則です。

2. 印象的な自己紹介で関心をひく

自己紹介が印象に残るとクラスメイトの興味を惹き、会話が生まれやすくなります。しかし、印象を残そうとして滑ると、この先辛いので無理はしないようにしましょう。

3. 自分らしさを見失わないこと

無理に自分を変えるとストレスが溜まり、関係を続けるのが難しくなるので、自然体でいられる友達を作ることが大切です。

新しい環境では友達ができるか不安に感じますが、自分らしさを見失わずに気の合う人を探して、できることから行動してみたらいいかもしれませんね。

☆今年も残りわずかです

今年も残すところあとわずかとなりました。日々の慌ただしさの中で、少しずつ卒業が現実味を帯びてきたのではないのでしょうか。みなさん、やり残したことはありませんか?

年明けから卒業までの時間はあっという間です。忙しい毎日だからこそ、少し立ち止まって自分と向き合う時間を作ってみてください。これまでの3年間を振り返りながら「自分がどんな人になりたいか」「何を大切にしていきたいか」を考えるきっかけにしましょう。

☆来週の予定

日	曜	予定	給食	備考
23	月	(放課後)卒業アルバム部活写真撮影③	○	
24	火	美化活動⑤⑥	○	
25	水	終業式 下校10:40	×	
26	木	冬季休業日始		
27	金			